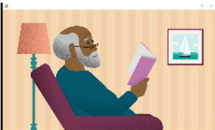

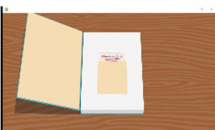






図書館基礎特論 2023-7 参考資料 Controlled Digital Lending Explained

	<p>ラーナ、82歳、World War II の歴史の本を読んでいる。 図書館の新しい分館は、50 マイル(約 80 キロ) 離れている。 年に 2 回ほどしか行くことができない。</p>
	<p>ニーナ、16 歳、ディスレクシアのため、スペシャルデバイスで読書している。 読みたい本がデジタル化されていない。</p>
	<p>数百年にわたり、ライブラリーは、必要とする人に貸出をしてきた。 しかし、アクセスにバリアがある人も多い。 CDL は、デバイスをブリッジすることを手助けする。 それはこのように行われる。</p>
	<p>ライブラリーは本を購入する。 ライブラリーは本をスキャンする。 プリントバージョンとデジタルバージョンができる。 CDL システムでは、デジタルコピーが貸出しされると、 ハードコピーはアクセスできなくなる。 2 番目の読者がデジタルバージョンを借りたいときは、 彼女は返却されるのを待つ必要がある。</p>
	<p>CDL は、デジタルライトマネジメントシステムにより、 内容をロックして悪用を防ぐ。 CDL は、常識的な範囲で、従来の貸出と同様に機能する。</p>
	<p>ニーナは、必要な本をデジタルで読むことができる。 ラーナは、パンデミックでも、読書を続けることができる。</p>
	<p>学習の未来を考える。 数百万の本を、数秒で、サーチすることができる。 次世代に、安全に、残すことができる。 知識を、すべての人がアクセスできるようにする。</p>
	<p>さらに詳しい情報は、https://empoweringlibraries.org/</p>

出典: <https://archive.org/details/controlled-digital-lending-explained>